

2018年度 第12回
東西学術研究所研究例会

荒川 + ギンズの
アートおよび
建築の諸相

聴講無料
申込不要

12月2日 日 14:00~17:30
関西大学 千里山キャンパス 以文館4階セミナースペース

14:00~14:10

開会の辞/三村 尚彦(身体論研究班 主幹)

14:10~15:40

講演1 「超具象的なもの
—デュシャンと荒川・ギンズの間」
大崎 晴地 氏(美術家)

15:55~17:25

講演2 「Art as an Agent of
Scientific Transfiguration」
Russell Hughes 氏
(オーストラリア・クィーンズランド大学研究員、
関西大学東西学術研究所招へい研究員)

Hughes 氏の講演は英語ですが、日本語による通訳があります

17:25~17:30

閉会の辞/三村 尚彦(身体論研究班 主幹)

(共催)
科学研究費補助金・基盤研究(B)
荒川修作+マドリン・ギンズ遺稿デー
タベース構築にもとづく天命反転思想
の研究
(課題番号:17H02289)

お問い合わせ

関西大学 研究所事務グループ
〒564-8680吹田市山手町3-3-35

TEL 06-6368-0653

FAX 06-6339-7721

E-MAIL touzaiken@ml.kandai.jp